

シーズのテーマ: コミュニケーション・スキル訓練

【研究者】

氏名: 牧野 幸志(まきの こうし)
 学部: 経営学部
 学科: 経営情報学科
 職階: 准教授
 連絡先: ※下段、お問合わせ先をご参照ください。

【研究の概要】

現在は、青年期のコミュニケーション・スキル訓練の開発とその実施の研究を行っている。コミュニケーション・スキル, 良好な人間関係を築き, 維持するために必要なスキルであり, 社会人となっても必要である最低限のスキルである。しかしながら, 現代社会においては, 他者とのコミュニケーションを苦手とする若者も多い, そこで, スキル訓練プログラムを実施し, 向上を補助している。この他に, 説得的コミュニケーションや対人葛藤解決スキルなどの研究を行っている。

【研究の特長・従来技術との比較】

コミュニケーション・スキルを習得, あるいは向上させることで, 将来起こりうる対人葛藤問題などを予防するところに新規性がある。また, これまでのスキル訓練は一部の人を対象に実験室内で行われてきたが, 私の研究では現場において集団で行われているところに特徴がある。

【研究の状況】



【課題、今後の方向性】

現在の課題は, このスキル・プログラムの普及がまだ進んでいないことである。
 今後の方向性は, より多くの学校や会社で本プログラムが実施されるように活動を進めていき, より高齢者用の訓練プログラムを開発する。

【用途・効果】

スキル訓練プログラムにより, 学校内, 会社内の対人関係が良好となり, 組織運営がスムーズになるであろう。また, 組織内の不和, 葛藤などの問題が発生しにくくなるであろう。

【関連資料・特許・文献・参考事項】